事業所名：グループホーム第二みほの

作成日：　平成28年12月16日

2　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	定期的な会議の中で、身体拘束が廃止できるよう、あらゆる可能性について検討を行い、記録をしていく事で、身体拘束のないケアの周知徹底に繋げる。	身体拘束の廃止に向けて、あらゆる可能性を検討する。身体拘束のないケアをする。	身体拘束を行わない場合のリスクと、行う場合のリスク、廃止に向けたあらゆる可能性についての検討会議の記録を詳細に残すようにする。	1か月
2	13	災害時、適切に地域と連携が取れるよう、訓練から自治会長はじめ地域の協力者を巻き込んだ訓練の実現。	災害時を想定した避難訓練等に、自治会長はじめ地域の協力者を巻き込んだ訓練を実施する。	過疎地域における地域住民が、平日の日中にどの程度、自宅にいて避難訓練に協力参加できるかを調査し相談する。	12か月
3	3	運営推進会議を2ヶ月に1回開催する事と、外部の構成メンバーが出席できるように調整し、幅広い意見を収集していく事。	運営推進会議を2ヶ月に1回開催する。外部の構成メンバーが出席する。幅広い意見を収集する。	運営推進会議を2ヶ月に1回開催できるように業務の調整が可能か検討する。外部構成メンバーの参加を促し、平日及び休日にしか参加できないメンバーの調整は可能か相談する。	12か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。